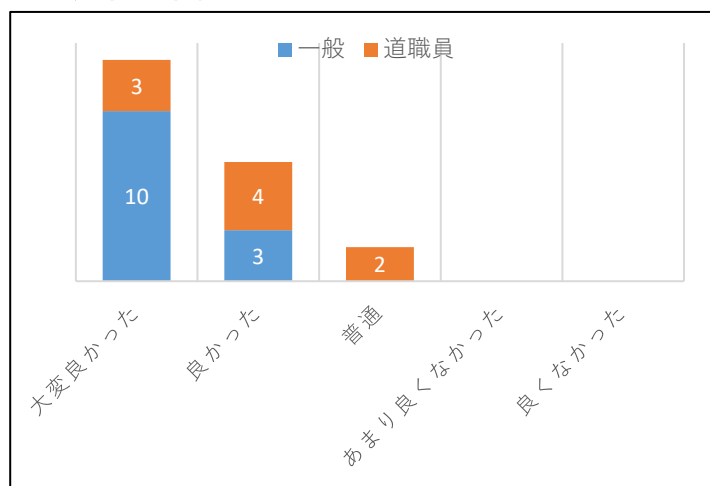


令和3年度 地域づくり研修会アンケート集計

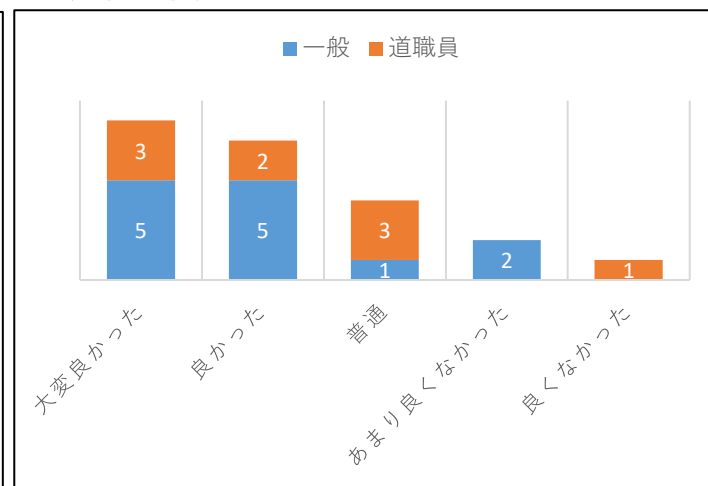
Q1, Q2、年齢・性別

| 年齢 | 性別 | | 合計 |
|-------|----|----|----|
| | 男性 | 女性 | |
| 20代以下 | 1 | 1 | 2 |
| 30代 | 0 | 0 | 0 |
| 40代 | 6 | 0 | 6 |
| 50代 | 3 | 2 | 5 |
| 60代 | 4 | 3 | 7 |
| 70代以上 | 1 | 1 | 2 |
| 合計 | 15 | 7 | 22 |

Q3、第1部講演はいかがでしたか？



Q4、第2部講演はいかがでしたか？



Q5、今回の講演に対する感想を自由にご記入ください。

- ・災害避難所や避難の仕方のお話を初めて聞いて良かった。北海道の気象について、地球温暖化・気温・雨・雪・流氷など暮らしへの影響のお話を聞いて良かったです。
- ・2講演ともわかりやすく、とても良かった。
- ・ZOOMでの参加でしたが、この一年コロナ禍で皆さんと直接会うことが出来ず、地域で活躍されている方とコミュニケーションが取れず残念です。今回の研修会では、特に災害時の対応を地域ごとに考えないとならないことを改めて感じました。今後、地球温暖化による集中豪雨に対応した取組も考えなければならないと感じました。
- ・防災には訓練、練習は必須。トイレの重要性。ノロウイルスにならないように手洗いが出来るようにすること。気象は普通にこれから常識を越えてくる。
- ・根本氏の講演はとっても良かったです。機会があれば地域の人たちにも聞かせてあげたいと思います。自分では何回もこのような学習会に出席していましたが、本日もまた新たに学ぶことができました。トイレの大切さを実感。
- ・昨今、オンラインになっているので主催者のあいさつ時、当日のテーマを話して頂けると聞く方としての心構えが出来ると思います（今日の研修会は何を意図としている？）。第1部の講演については、行政の方々と一緒に聞いた方が良かったか？！と思います。ふる水との関わりがなかなか感じられないのが残念！第2部の講演は、テーマをもっとしぼって（例えば木古内の大雨天気から起きる災害に関する天気予報の見方や、その時見る側の注意点、それに対する対策等の話を聞きたかった。気候の話は札幌・岩見沢の話が多く、もっと全道的な話をして欲しかったです！！
- ・防災で考えなくてはならないことがあんなにあったとは知らなかった。また今後の気象の変動で農業生産のあり方もすごく変わることを認識できた。
- ・災害に対する危機管理の面からも大変参考になる講演でしたが、ふる水事業との関連性については疑問が生じてしまいました。

・特に冬の災害時では、トイレ対策が大変なのだと改めて感じました。暖房時の一酸化炭素中毒にも注意が必要なですね。何より、弱者への配慮も忘れてはならないことなど学びました。とても分かりやすく、聞きやすい講演でした。温暖化で気象災害も増えてきているので、備えることの大切さも今一度感じました。防災と地域づくりのお話は参考になりました。ありがとうございました。

・これまで、何となくは思っていた事が、本当はもっとちゃんと考えなければならぬと再認識出来ました。

・災害による避難方法から、対策、避難所の設置方法までとても参考になりました。地球温暖化により作物、海産物の生育条件が変化することでの影響などが具体例により、とてもわかりやすく理解できた。

・実際の訓練の様子や気象情報をパワーポイントを使用してわかりやすかった。

・第1部講演は、良くも悪くも無難な講演だった。新しい気づきあまり感じられなかったのが残念だった。第2部講演は、テレビで気象予報を視聴する時間は5分程度だが、このテーマで1時間以上講演するのはそもそも冗長だと思う。

・行政が参考になる話が多かったため、ふる水指導員の方の活動に直結する内容の話も聞ければ良かったと思いました。

・今回の講演は、振興局職員向けにも有効と思われた。検討願いたい。昨年度より法河川では流域治水Pの取組が始まっているが、地域住民による防災活動を進めることが重要な課題となっており、地域住民への周知の手法をどのようにするか課題である（書類上でなく現実の行動として）。気象変動の問題は、身近な問題であり、有意義な講演でした。

【6】その他、お気づきの点や今後、地域づくり研修会で取り上げてほしいテーマ・内容などがありましたら、ご記入ください。

・講師の方、大変お疲れ様でした。大変、参考になりました。また、スタッフのみなさん、お疲れ様でした。

・Web開催のため出席者がわからなかったので出席者名簿あれば良かったと思います。

・この様な講演をするなら、札幌中心よりは、ふる水指導員が多い地域に視点を置いた講演が聞きたいと思います。今日の講演は両方とも総論に重点があった様に思います。「～だから私たち指導員はどういうスタンスが必要」という話が聞きたいです。根本先生の話に出て来た兵庫県の共助の様式を作った人の具体的な話を聞きたいです！

・コロナが早く終息して通常どおりの研修会が出来るようになって欲しいです。

・地域農業で担い手対策の優良な活動事例の様な内容を講演出来るような団体・個人がよいですが、適任者はいないでしょうか？（大法人化・6次化・高収益作物生産など）

・よほど話上手な講師でもなければ、一人の持ち時間が1時間以上はあるのは、長すぎると思う。一人30分くらいにコンパクトにした方がよい。事前の資料を最小限とした点は良かったと思う。また、画像や音声に乱れもなくスムーズな進行が良かった。コロナ禍で対面での接触が困難な中、各地域づくりの取組がどのように変わってきているのか、その変化と対応策を聞いてみたい。